

賃金引上げに関する緊急調査 意向調査結果

■調査概要	1
■調査結果の主なポイント	2
1. 2023年度の賃上げ見通し（正社員、非正規社員）	3～4
2. 正社員の賃上げについて	5～7
①実施する（予定含む）内容	
② " 理由	
③見送る（予定含む）または未定の理由	
■調査票	8

令和5年4月

広島県商工会議所連合会

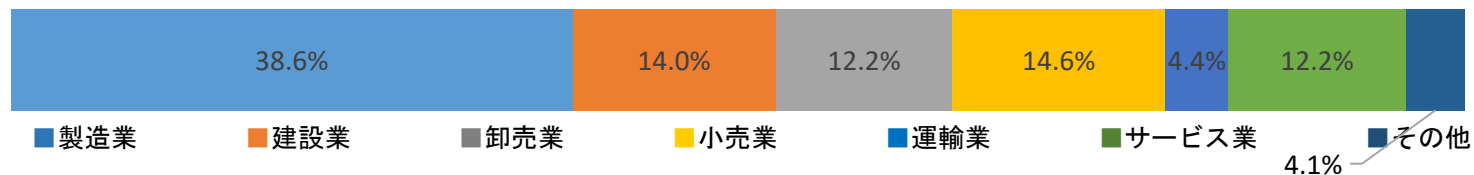
■調査概要

- (1) 調査目的 県内企業の賃金引上げの意向や対応状況等について把握し、経済対策における要望活動等に活用する
- (2) 調査対象 県内13商工会議所の景気観測モニター企業 1,049社
〔回答：616社、回答率：58.7%〕
- (3) 調査期間 令和5年3月1日～4月3日
- (4) 調査方法 郵送、FAX、電子メール、インターネット

<回答企業の属性>

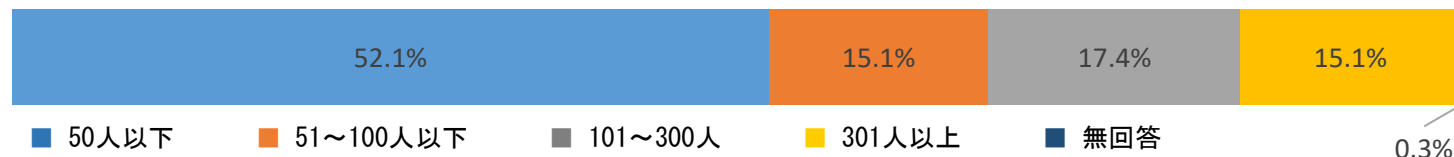
【業種】

製造業：238社（38.6%） 建設業：86社（14.0%） 卸売業：75社（12.2%）
 小売業：90社（14.6%） 運輸業：27社（4.4%） サービス業：75社（12.2%） その他：25社（4.1%）



【従業員規模】

50人以下：321社（52.1%） 51～100人：93社（15.1%） 101～300人：107社（17.4%）
 301人以上：93社（15.1%） 無回答：2社（0.3%）



■ 調査結果の主なポイント

賃上げ見通し 2023年度	正社員	<ul style="list-style-type: none"> 「賃上げを実施する（予定含む）」は6割強。 うち、業績改善を伴わない「防衛的な賃上げ」は6割。
	非正規社員	<ul style="list-style-type: none"> 「賃上げを実施する（予定含む）」は3割強。 うち、業績改善を伴わない「防衛的な賃上げ」は6割。

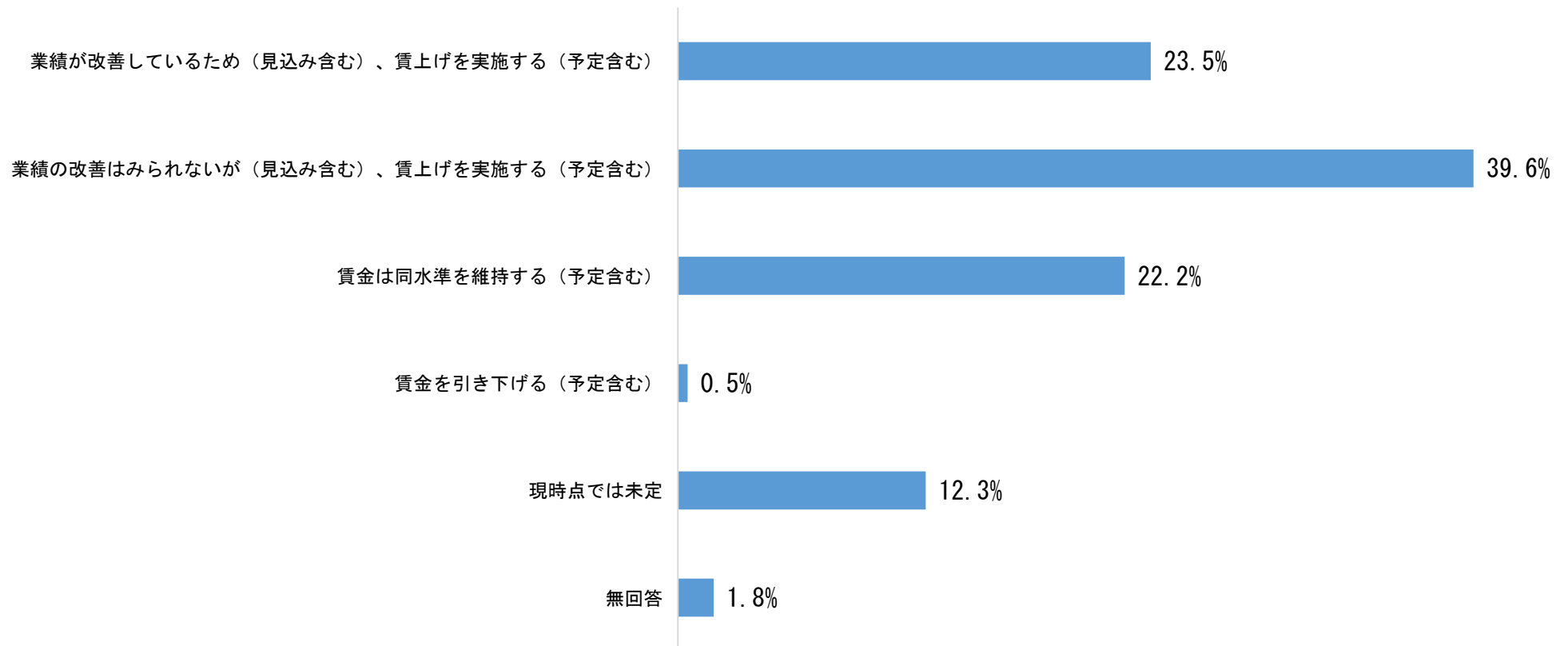
【正社員に対する賃上げについて】

(予定含む) 実施する	内 容	<ul style="list-style-type: none"> 「定期昇給を実施する」が70.7%と最多。 「ベースアップを実施する」（58.9%）が続く。
	理 由	<ul style="list-style-type: none"> 「人材確保・定着やモチベーション向上のため」が89.6%と最多。「物価が上昇しているため」（77.2%）、「社会における賃上げ機運が高まっているため」（52.1%）が続く。
見送る もしくは未定	理 由	<ul style="list-style-type: none"> 「今後の経営環境・経済状況が不透明なため」が65.9%と最多。 「業績の改善がみられないため」（33.2%）、「賃上げを行う原資がないため」（26.5%）、「価格転嫁が進んでいないため」（16.6%）が続く。

1. 2023年度の賃上げ見通し（正社員）

正社員

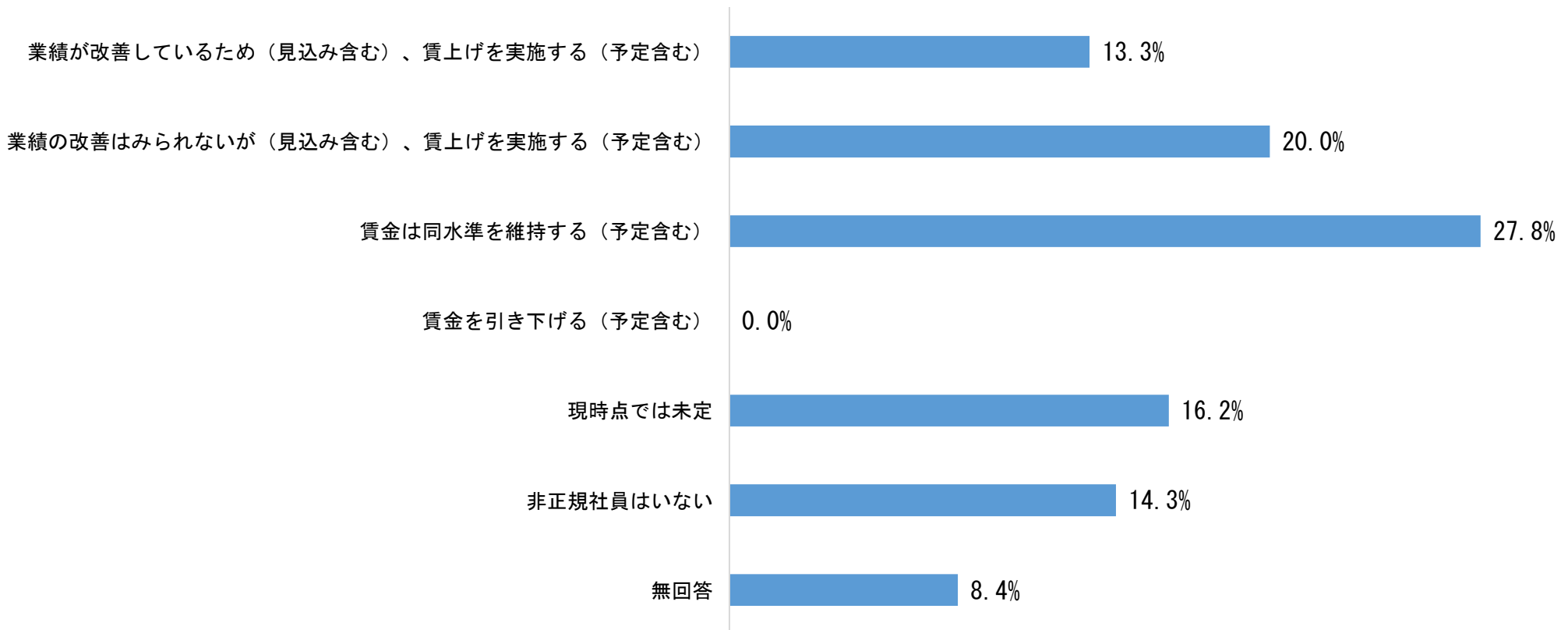
- ・「賃上げを実施する（予定含む）」は6割強。
うち、業績改善を伴わない「防衛的な賃上げ」は6割。



1. 2023年度の賃上げ見通し（非正規社員）

非正規社員

- ・「賃上げを実施する（予定含む）」は3割強。
うち、業績改善を伴わない「防衛的な賃上げ」は6割。



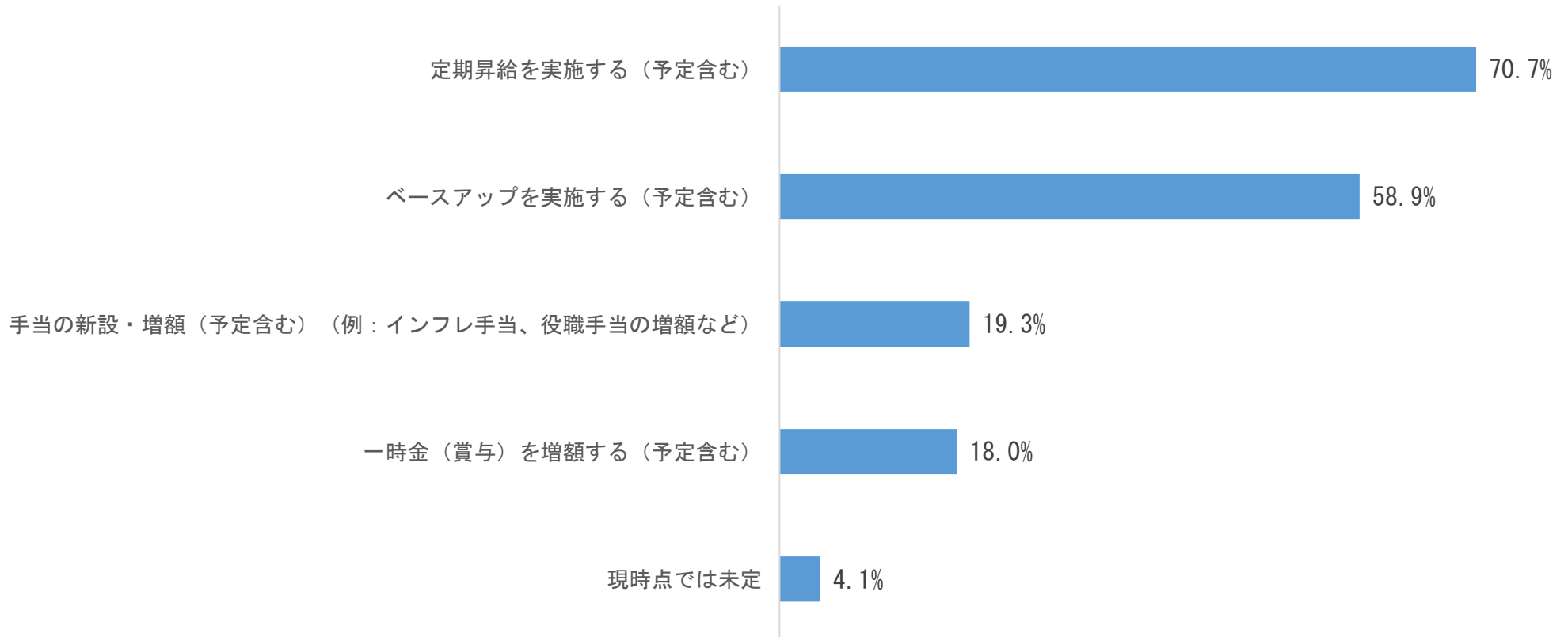
2. 正社員の賃上げについて①

賃上げを実施する（予定含む）

内 容

- ・ 「定期昇給を実施する」が70.7%と最多。
「ベースアップを実施する」（58.9%）が続く。

【複数回答】 n=389



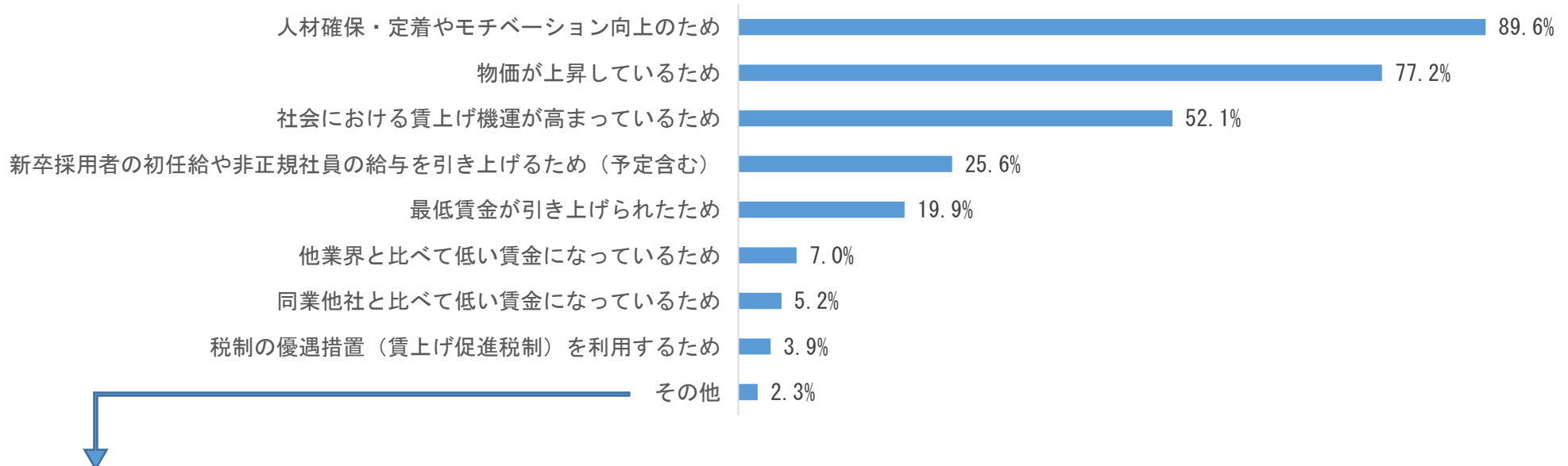
2. 正社員の賃上げについて②

賃上げを実施する（予定含む）

理由

- ・「人材確保・定着やモチベーション向上のため」が89.6%と最多。「物価が上昇しているため」（77.2%）、「社会における賃上げ機運が高まっているため」（52.1%）が続く。

【複数回答】 n=386



（「その他」コメント）

- ・ 待遇改善をしなければ人材確保定着に結び付かないため
- ・ 社員に「給与が上がる」「やればできる」「我々は行動する」という姿勢を見せる為。賃上げからの高度経済成長令和版を実現するため
- ・ 公共工事の入札で賃上げ実施企業は加点対象となる制度が昨年から採用されているため
- ・ 令和5年10月に予想される最低賃金の上昇により、このままでは、新卒の初任給が最低賃金を下回る可能性が発生したため

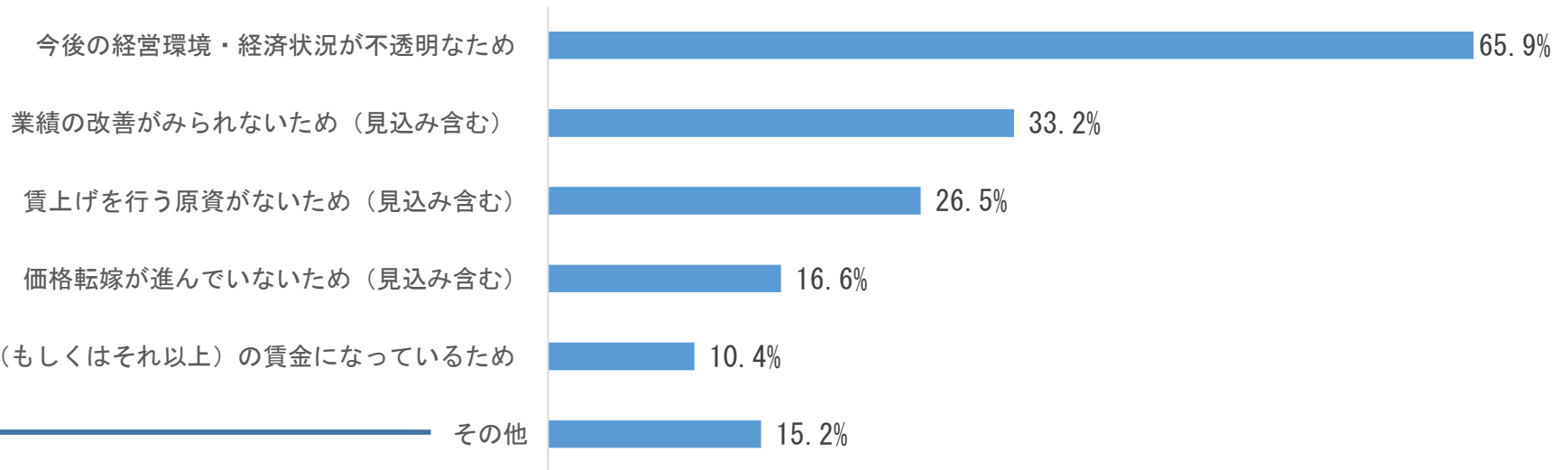
2. 正社員の賃上げについて③

賃上げを見送る（予定含む）もしくは未定

理由

- ・「今後の経営環境・経済状況が不透明なため」が65.9%と最多。「業績の改善がみられないため」（33.2%）、「賃上げを行う原資がないため」（26.5%）、「価格転嫁が進んでいないため」（16.6%）が続く。

【複数回答】 n=211



（「その他」コメント）

- ・ 労使協議中
- ・ 原料不足と価格高騰（過去最高値）により業績の悪化が確実。業績の改善が見られれば、賞与にて対応予定
- ・ 2022年4月に賃上げをしたため
- ・ 物価高騰によるコストアップに加え、インボイス制度導入により、業績に影響を及ぼす可能性があり、賃上げは厳しい状況にある

調査票

広島県商工会議所連合会 賃金引上げに関する緊急調査

広島県商工会議所連合会では、エネルギー価格高騰や物価上昇等の影響を受け、極めて厳しい経営環境下にある県内企業の賃上げの意向や対応等を把握することにより、企業の経営実態に即した経済対策が講じられるよう要望活動等を通じて主張してまいりたいと存じております。ご多用の折に恐縮ですが、本調査の実施にご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

◎各設問の回答につきましては、該当する番号の□に✓印をお付けください。

業種	<input type="checkbox"/> 1: 製造業	<input type="checkbox"/> 2: 建設業	<input type="checkbox"/> 3: 卸売業	<input type="checkbox"/> 4: 小売業	<input type="checkbox"/> 5: 運輸業
	<input type="checkbox"/> 6: サービス業	<input type="checkbox"/> 7: その他	*業種が複数にまたがる場合は、主たる業種を1つお答えください。		
従業員数	<input type="checkbox"/> 1: 50人以下	<input type="checkbox"/> 2: 51~100人	<input type="checkbox"/> 3: 101人~300人	<input type="checkbox"/> 4: 301人以上	
*出先事業所の場合は、全社従業員数をお答えください。					

③ 正社員について、1または2を回答された方は設問3へお進みください。

設問1: 貴社の正社員と非正規社員における2023年度の賃上げの見通しについて、選択肢からお選びください。

- *2023年度とは2023年4月~2024年3月を指します。
- *正社員の賃上げとは定期昇給、ベースアップ、手当の新設・増額、一時金(賞与)の増額を指します。
- *非正規社員の賃上げとは時給・月給アップ、手当の新設・増額、一時金の増額を指します。

[選択肢] ①正社員から1つ、②非正規社員から1つお選びください

①正社員	②非正規社員	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1: 業績が改善しているため(見込み含む)、賃上げを実施する(予定含む)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2: 業績の改善はみられないが(見込み含む)、賃上げを実施する(予定含む)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3: 賃金は同水準を維持する(予定含む)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4: 賃金を引き下げる(予定含む)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5: 現時点では未定
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6: 非正規社員はいない

設問2: 設問1の正社員について、選択肢1または2を回答された方に、以下2点についてお伺いします。

- 「1: 業績が改善しているため(見込み含む)、賃上げを実施する(予定含む)」
- 「2: 業績の改善はみられないが(見込み含む)、賃上げを実施する(予定含む)」

(1) 貴社の正社員の2023年度の賃上げ内容について、選択肢からお選びください。

- *定期昇給とは「年齢や勤続年数に応じて賃金を一定額増やす」こと、ベースアップとは「基本給を底上げする(賃金水準を引き上げる)」ことを指します。

[選択肢] 複数該当する場合は、全てお選びください

<input type="checkbox"/>	1: 定期昇給を実施する(予定含む)
<input type="checkbox"/>	2: ベースアップを実施する(予定含む)
<input type="checkbox"/>	3: 手当の新設・増額(予定含む)(例: インフレ手当、役職手当の増額など)
<input type="checkbox"/>	4: 一時金(賞与)を増額する(予定含む)
<input type="checkbox"/>	5: 現時点では未定

(2) 貴社が正社員の賃上げを実施する(予定含む)理由について、選択肢からお選びください。

[選択肢] 複数該当する場合は、主な理由を5つまでお選びください

<input type="checkbox"/>	1: 人材確保・定着やモチベーション向上のため
<input type="checkbox"/>	2: 物価が上昇しているため
<input type="checkbox"/>	3: 社会における賃上げ機運が高まっているため
<input type="checkbox"/>	4: 最低賃金が引き上げられたため
<input type="checkbox"/>	5: 新卒採用者の初任給や非正規社員の給与を引き上げるため(予定含む) (例: 初任給が既存の社員の給与を上回ってしまうことを防ぐため)
<input type="checkbox"/>	6: 同業他社と比べて低い賃金になっているため
<input type="checkbox"/>	7: 他業界と比べて低い賃金になっているため
<input type="checkbox"/>	8: 税制の優遇措置(賃上げ促進税制)を利用するため
<input type="checkbox"/>	9: その他 → 具体的な内容はコメント欄にご記入をお願いします。

(コメント欄) *ご記入いただいたコメントは、調査結果に掲載させていただくことがあります。

設問3: 設問1の正社員について、選択肢3~5のいずれかを回答された方にお伺いします。

- 「3: 賃金は同水準を維持する(予定含む)」
- 「4: 賃金を引き下げる(予定含む)」
- 「5: 現時点では未定」

正社員の賃上げを見送る(予定含む)もしくは未定とする理由について、選択肢からお選びください。

[選択肢] 複数該当する場合は、主な理由を3つまでお選びください

<input type="checkbox"/>	1: 今後の経営環境・経済状況が不透明なため
<input type="checkbox"/>	2: 業績の改善がみられないため(見込み含む)
<input type="checkbox"/>	3: 賃上げを行う原資がないため(見込み含む)
<input type="checkbox"/>	4: 価格転嫁が進んでいないため(見込み含む)
<input type="checkbox"/>	5: すでに他社と同水準(もしくはそれ以上)の賃金になっているため
<input type="checkbox"/>	6: その他 → 具体的な内容はコメント欄にご記入をお願いします。

(コメント欄) *ご記入いただいたコメントは、調査結果に掲載させていただくことがあります。

ご協力ありがとうございました